

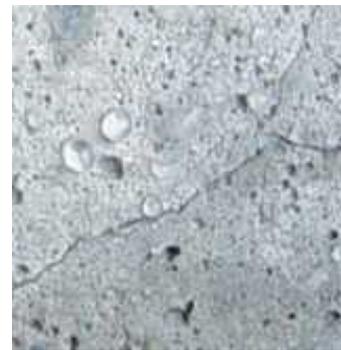
RISガードコート

高性能シラン系表面含浸材

NEXCO 構造物施工管理要領表-3-5-2左官工法による断面修復材の品質規格

① 概要

RIS ガードコートは、アルキルアルコキシシランを主成分としたシラン系表面含浸材です。コンクリート表面に塗布することにより、コンクリート表層部と内部に強固な防水保護層を形成します。この防水保護層は、外部からの水分、塩化物イオンおよび二酸化炭素などの劣化要因の浸透を抑制します。そのため、鉄筋コンクリートの耐久性の向上が期待できます。



② 特徴

- 従来の材料に比べ、極めて浸透性に優れています。
- 長期間安定した、強固な防水保護層を形成します。
- 水分や塩分などの遮断性に優れています。
- 中性化防止に優れています。
- 鉄筋腐食抑制効果を有しています。
- アルカリ骨材反応を抑制します。
- 塗布・乾燥後、外観を損ないません。

適用場所	標準塗布量	塗布回数	塗布可能面積
コンクリート構造物	200g/m ²	2回塗り (1回100g/m ²)	75m ² /15kg缶 (ロス含まず)

③ 施工方法



施工面の清掃

施工面
乾燥状態確認

表面含水率8%以下

RISガードコート
塗布

1回で所定量の塗布が困難な場合は、リコートを実施。
リコートは、30分後以降を推奨します。
標準使用量の $200\text{g}/\text{m}^2$ を塗布します。

条件により異なるためお問い合わせ下さい。

RISガードコート

RIS ガードコートは、アルキルアルコキシシランを主成分としたシラン系表面含浸材です。コンクリート表面に塗布することにより、コンクリート表層部と内部に強固な防水保護層を形成します。この防水保護層は、外部からの水分、塩化物イオンおよび二酸化炭素などの劣化要因の浸透を抑制します。そのため、鉄筋コンクリートの耐久性の向上が期待できます。

特徴

- 従来の材料に比べ、極めて浸透性に優れています。
- 長期間安定した、強固な防水保護層を形成します。
- 水分や塩分などの遮断性に優れています。
- 中性化防止に優れています。
- 鉄筋腐食抑制効果を有しています。
- アルカリ骨材反応を抑制します。
- 塗布・乾燥後、外観を損ないません。



荷姿 15kg/ 缶

使用量

適用場所	標準塗布量	塗布回数	塗布可能面積
コンクリート構造物	200g/m ²	2回塗り (1回100g/m ²)	75m ² /15kg缶 (ロス含まず)

性状

項目	規格値
外観(目視)	無色～淡黄色 透明液状
主成分(%) (JISK0114)	アルキルアルコキシシラン (97±1)
比重g/cm ³ (JISZ0061)	0.88±0.02
粘度(mPa・sec) (JISZ8803)	3.0±1.0

物性値 (測定値の一例を示す)

項目	試験結果	試験方法
外観観察	変化なし	JSCE-K 571-2005
含浸深さ (mm)	4.3	
透湿比 (%)	83	
透水抑制率 (%)	93	
60日目吸水率 (%)	0.25	
吸水抑制率 (%)	95	

項目	試験結果	試験方法	
中性化抑制率 (%)	88	JSCE-K 571-2005	
塩化物イオン浸透抑制率 (%)	91	JSCE-K 571-2004	
塩化物イオン 浸透量 (kg/m ³)	深さ0～10mm		0.35
	深さ10～20mm		0.02未満
紫外線劣化による透水抑制率 (%) ※1	97	JSCE-K511	

※1 JSCE-K511に準拠し、サンシャインカーボンアーク灯により3000時間の紫外線照射を行う。その後、JSCE-K571に準拠した透水試験を行う。

施工手順

施工面の清掃

1 高圧洗浄機等を使用

高圧洗浄機等により、施行面の油脂・汚れ・塵垢等を除去して清浄な面にします。



2 表面含水率8%以下

施工面

乾燥状態確認

3 1回で所定量の塗布が困難な場合は、リコート実施

リコートは、30分後以降を推奨します。標準使用量の200g/m²を塗布します。

施工面が乾燥している事(表面含水率8%以下)を確認し、スプレーガン等の施工器具を用いて指示量を塗布します。1回で所定量の塗布が困難な場合は、リコートを行う。

- リコートを行う場合は、30分以上の間隔を空けて表面の液浮き(目視確認)が無い事を確認してから行う。
- 1回目の塗布の後、雨等により表面が濡れた場合は、1日以上空けて表面が乾燥したのを確認しリコートを行う。



RISガードコート 塗布

Denka



警告



自己発熱性 かぶり注意 水生生物に有害

【危険有害性情報】

- 引火性の高い液体及び蒸気
- 飲み込むと有害のおそれ
- 皮膚に接触すると有害のおそれ
- 強い目刺激
- 生殖能又は、胎児への悪影響のおそれの疑い
- 中枢神経系、腎臓の障害、および全身毒性
- 呼吸器への刺激のおそれ
- 長期にわたる、または、反復暴露による血管、肝臓、脾臓の障害のおそれ
- 飲み込んで気道に侵入すると有害のおそれ

【注意事項】

- 熱/火花/裸火/炎/高温のもののような着火源から遠ざけること。—禁煙
- 容器を密閉し、容器を接地/アースをとるなど静電気放電に対する予防措置を講ずること。
- 防爆型の電気機器/換気装置/証明機器、及び火花を発生しない工具を使用すること。
- 眼及び皮膚との接触を避け、屋外または換気の良い場所でのみ使用し、ミスト/蒸気を吸入しないこと。
- 取扱後は、手、顔などよく洗い、うがいを十分に行うこと。
- 指定された個人用保護具(安全帽、保護眼鏡、保護面、呼吸用保護具、保護手袋、保護衣、保護長靴など)を着用すること。

【使用上の注意】

- 下地面の塵や埃、油類、レイタンスなどは完全に除去、清掃して下さい。
- 使用した、器具はできるだけ早く水洗いして下さい。
- 気温が0℃以下の場合は使用を避けて下さい。
- 使用後は、缶を密封して保管して下さい。
- 弊社のRISシリーズ、スプリッドシリーズの補修材料とRISガードコートを組み合わせることにより劣化因子の浸入を抑制し構造物の耐久性を高めます。

【データ等記載内容についてのご注意】

- 本書記載のデータ等記載内容は、代表的な実験値や調査に基づくもので、その記載内容についていかなる保証をなすものではありません。
- ご使用に際しては、必ず貴社にて事前にテストを行い、使用目的に適合するかどうかおよび安全性については、貴社の責任においてご確認ください。
- 本書記載の当社製品およびこれらを使用した製品を廃棄する場合は、法令に従って廃棄してください。
- ご使用になる前に、詳しい使用方法や注意事項等を技術資料・製品安全データシートで確認してください。これらの資料は、当社の担当部門にご用意しておりますので、お申しつけください。
- 本書の記載内容は、新しい知見により断りなく変更する場合がありますので、ご了承ください。